

タウンミーティング記録 未来へ向けて 今、ここから

日 時 令和6年7月13日(土) 午後2時～3時40分
場 所 北野集会所（北野町内会）
参加者 35人



主な意見等

参加者 運動公園テニスコートの利用は、指定管理者が管理しているマニュアルに従って予約し、抽選に当選した場合のみ利用料を支払うシステムとなつてが、そのマニュアルには一部利用者にとって不満のある内容が含まれています。

例えば、予約が成立しても本人が当日に来ないと利用できないというルールがあり、本人が来ない場合にはペナルティが発生し、それが3回続くと利用権が剥奪されます。さらに、グループの代理人が利用者カードを持って行っても認められず、具合が悪くて行けないという理由でも利用は認められません。このようなルールは窓口にてトラブルの原因となつていますし、市役所の職員に問い合わせてもなぜこのようなルールがあるのかの説明は得られませんでした。

一方で、運動公園内の他の施設は団体利用も認められていますが、このテニスコートだけは個人利用のみが認められているという現状があります。これにより、多くの市民がテニスコートを利用する権利が奪われていると感じており、指定管理者との間で何度もやり取りをしています。

また、テニスコートには団体利用が認められていないはずなのに、6月中旬から突然、ある特定のグループだけが団体利用を許され、さ

らにそのグループだけが公共施設の施錠された場所に道具を預けることも許されています。これに対しては不当な待遇だと感じており、指定管理者から市に情報が伝わっていないのかと問い合わせても、改善の兆しは見られません。

そこで、法的手段に訴えてこれらの契約を一方的に破棄することの妥当性について検討を進めています。しかし、それによって利用しにくくなることを避けるためにも努力を続けています。ステライーストになって利用しにくくなりました。代わりに西公民館を利用しています。ただ、西公民館は来年には閉鎖される予定で、それによって活動をやめることを考えている団体も出てきています。

市 長 職員とのやり取りについては、ニュアンスが把握できないので詳しくはコメントできませんが、理解できる範囲で答えます。公共施設の利用については細則までは把握していませんが、市としてはできるだけ市民が利用しやすい形にすることが重要だと考えています。報告される話を聞く限りでは、まだまだ改善が必要な状況だと思います。基本的な考えとしては、貸し借りの契約ではなく利用許可を基本としています。

参加者 2か月前の予約では仕事をしている人が予約して、当日に代わりの人に行かせることもできません。

市 長 基本的に代理の人が使うのはできません。
以前は亡くなった人の ID を使って予約している人もいました。
場所だけ押さえ他の人でも使えるというのは避けたいと考えています。

参加者 お金を払えば賃貸契約が成立しています。一方的に権利がはく奪されるのはおかしいと思います。

市 長 詳細な運用などのご意見になりますと、話が長くなってしまいますので別の機会を設けてお伺いします。

参加者 公共施設の利用の権利について、法律手段に訴えようとしている動

きがあります。

市長 現場の運営や担当の言葉、伝え方で至らない点があれば改善します。否定するつもりはないのでいろいろな意見を聞かせてほしいと思います。

参加者 集会所の前面道路は、途中から一方通行となり、アップダウンが存在します。ここではスピードがかなり出るため、イオンタウンが出来てから、線路を渡る抜け道となり、小中学生の下校時間にも車がスピードを出して通行します。これは大変危険で何らかの対策が必要です。例えば、道路にポールを立ててスピードを制御する、あるいは路面に絵を描くなどの工夫が考えられます。

市長 これについては前回も申し出がありました。道幅が狭く対向車がないことからスピードが上がる傾向にあります。一方通行になってしまうと対向車がないため、余計にスピードが出てしまいます。この状況は歩行者にとって大変危険です。また、元々建設車両が多くて車両のスピードが問題でした。幅を広げることは難しそうですが、先程の提案である路面表示やポールを設置することは検討する価値があります。ただしこれには問題もあり、幅を一定程度確保しなければならない、消防車が通れなければならない、歩行者や自転車の進行に支障を来さないといったことを考慮しなければなりません。そのためこの課題については、担当職員と検討させていただきます。

参加者 歩道と車道の間で段差解消ブロックを設置している箇所も危険です。実際に事故が発生しており、川越街道のマクドナルドからビバホームに向かう道などでも自転車が車道を通行し、高齢者が三輪車で通行する場合でも危険な状況が起きています。その他にも、大井総合支所の道路やコミュニティ道路沿いにも危険箇所が16箇所も点在している状況です。これらの設置は道交法で禁止されているものであり、本来なら自費工事を行うべきです。もし裏道なら全国的に同様の状況があるのかもしれませんが、道路課はなぜこれを放置しているのでしょうか。警察との協力も求め、早急な対応をお願いしたいと思います。

市長 段差解消のための設置物は本来、設置してはならないものです。特に危険な箇所については、担当者と確認し、対策を検討いたします。貴重なご意見ありがとうございます。

参加者 北野地区は、1丁目の子どもたちは上野台小学校へ、2丁目の子どもたちは元福小学校へ通っています。今年、ブリリアシティふじみ野という新しいマンションの3棟目が完成予定ですが、その住民たちは目の前にある上野台小学校に通学せず、元福小学校に通うことになっています。そのため、コミュニティ道路に横断歩道がなく、市役所近くのデニーズまで行ってから道を渡る状況です。事故が起きてからでは遅いので、信号や横断歩道の設置についても早めに検討していただきたいと思います。

市長 埼玉県内の信号の設置状況は、年間で1か所が設置されるかどうかというレベルです。ブリリアからの通学路の問題については把握しております。信号の設置要望は市内でも30箇所以上存在しており、その中に通学路の問題も含まれています。また、横断歩道を設置するには、既存の横断歩道間の距離などを考慮しなければならず、容易に設置することは困難です。警察からは、遠回りになっても安全な道を選んで通行していただきたいと言われます。

参加者 学区の問題もあります。

市長 学区は変えることが難しいです。上野台小学校はすでに児童数が多い状況です。児童の安全対策について、管轄の警察署及び埼玉県公安委員会へ要望を挙げていきたいと考えています。

参加者 体育祭を控えた葦原中学校では草刈りが行われ、北野からも手伝いに行きました。その代わりというわけではないが、今回の経験を通じて彼らが地域活動にさらに積極的に参加することを願っています。それが災害時に地域全体としての力になると考えるからです。我々は既に地域協働学校としての取り組みを進めているので、何か地域で問題が起こった際に子どもたちが手助けに行けるような環境を整えることが必要だと思います。

市長 中学生とは、一歩大人の社会へ踏み出す世代です。その彼らが地域の大人と共に活動する経験は、子どもたちの成長にとって非常に大切なことです。スポーツフェスティバルでも彼らの支援を受けつつ、彼ら自身も社会的な責任を果たす経験を積んでほしいと思います。学校としては、「学校から行かせてしまったら、その責任は学校にある」、あるいは「もしけがをしてしまったらどうするのか」という意見があるということも理解しています。しかし、それらのリスクを上回る効果があると信じています。もちろん、学校が直接行かせるわけにはいきませんが、地域が積極的に要望するのであれば子どもたちにもやるべきだと考えますので、ご意見は教育委員会に伝えたいと思います。

災害時には中学生たちは戦力として協力してほしいと考えています。平日の日中、大人たちは仕事に出かけ、地元の学校に通う中学生だけが地域に残されることもあります。そうした状況下で、彼らがきちんと活躍できるようにするためにも、彼らが積極的に市や地域の行事に参加することが大切だと考えています。

参加者 私は現在、民生委員を務めています。先日、教育長が地域活動への協力の話をされていたところ、葦原中学校の校長からも同様のお話がありました。地域の皆さんが町全体で共同して活動に参加できたら素晴らしいと思いますので、一緒に頑張って進めていきましょう。

市長 ありがとうございます。

参加者 保険についてです。町内会員の方は、自治組織の保険に自動的に加入されています。これにより、怪我などの際に役立つので、個別に保険に入る必要はありません。

ただし、活動の日程は平日が多く、参加できる人が限られてしまう問題があります。共働きの家庭が多い中で、平日の活動に参加するのは難しいという声も聞かれます。北野地区は多くの方にご参加いただいておりますが、会長としてはその課題も感じています。

市の会議もまた、平日が多く高齢者しか参加できない状況が続いています。せめて3回に1回は休日に会議を開催するなど、柔軟に対応できるのではと思っています。

市長 自治組織には土日の活動を嫌がる場所もありますし、全自治組織のイベントが重ならないように日程調整を行うのは難しいです。特に夏祭りシーズンは各自治体で予定が埋まっていたりするため、スケジュール調整が困難です。

最後に、自治会の保険についてですが、会員でないと適用されませんのでご注意ください。他にもイベント保険などのオプションもありますので、ご検討いただければと思います。

タウンミーティング後に追加された意見

参加者 会議のやり方として質問の事前通告もありではないか

回答 限られた時間の中で、より多くの方からご質問やご意見をいただくことができるよう検討して参ります。なお、時間内に対応が出来なかった場合でも、広報広聴課へお知らせいただければ、当日のタウンミーティングで出たものとして後日対応させていただいております。